

森林整備により眺望が良くなりました！

龍ヶ谷の龍穩寺から林道梅本線に入り奥武蔵グリーンラインに抜ける道中にある野末張見晴台。

東京スカイツリーと同じ標高 634 mの地にあり、眺望の良さで知られています。

東京スカイツリーはもちろん、谷川岳、赤城山、日光白根山、筑波山などの関東の名峰が一望できます。

令和4年度に野末張見晴台下の木の伐採を実施したことにより、さいたま市・東京方面の眺望が広がりました。

野末張見晴台



さいたま市・東京方面の眺め



栃木方面の眺め

標高は、219 mで大高取山から西山高取へ来ると、五大尊つつじ公園や世界無名戦士之墓、越生神社へ抜けられるハイキング道の分岐地点になっています。

今までは、毛呂山町・東京方面の景色しか見ることができませんでしたが、令和4年度の森林環境譲与税を活用した森林整備により、黒岩、西和田、大谷から栃木方面までの景色も見られるようになりました。

西山高取

弘法山は標高 165 mで、山頂には諏訪神社、中腹には観音堂、山麓には見正寺があります。

もとは、高房山と書かれ、山頂からの優れた眺望については、江戸幕府が編さんした地誌『新編武蔵風土記稿』に「高房山圖」にも絵入りで掲載されています。

令和3年度から令和4年度にかけて弘法山周辺の森林整備を実施したことにより、津久根や堂山などの越生梅林方面の景色も見ることができるようになりました。

弘法山



越生梅林方面の眺め

園産業観光課 農林担当 ☎内線143

町では、森林環境譲与税や県補助金を活用して、森林整備を進めております。

森林環境譲与税では、令和3年度から令和4年度にかけて五大尊から西山高取、高取山周辺の森林整備を実施いたしました。

県補助金では、弘法山や越上山周辺の森林整備や4月に行われる花の里ウォーキング大会で使用するハイキング道周辺の森林整備を実施いたしました。

越生の自然をより身近に感じるように今後もハイキング道周辺の森林に重点を置いて整備を進めていきます。

また、伐採した木材も、1歳児プレゼントの積み木やベンチなどにも活用しています。

紹介させていただく場所は、越生10名山や月例ハイキングのコースにもなっているところもありますので、ぜひ、景色が良くなった眺望をハイキングをしながらご覧ください。

高取山



実施前



実施後

高取山の頂上には越生神社の奥宮があり、中世の山城跡でもあります。標高は 170 mで頂上が平らに削られており、土塁や空堀で画された数段の郭（曲輪）の跡が残されています。

今までは、山頂からの景色を眺めることができませんでしたが、如意や越生東方面の眺望が開けたことにより、奥宮の鳥居から写真を撮ると写真映えるスポットになりました。

幕岩展望台



実施前



実施後

大高取山から少し下ったところの、幕岩という大きな岩の上にある展望台になります。

幕岩展望台は、今までも眺望がよく人気スポットではありましたが、目の前の木が大きくなり、実施前の写真のようになっていましたが、支障木を伐採したことにより、一段と眺望が良くなりました。

また、幕岩展望台から少し降りると、幕岩を見ることができますので、ぜひ、ご覧ください。